

輸出に取り組む優良事業者 情報

■農林水産大臣賞

2022 農林水産大臣賞

アグベル株式会社
(山梨県山梨市)

・シャインマスカット
・ピオーネ
・桃

・香港
・シンガポール
・タイ
・台湾 他

若手が起点、民間選果場からの輸出で成功！

取り組み内容

- 2017年に家業のぶどう農家を承継、輸出は2019年から開始。日本の果樹生産にイノベーションを起こすため2020年に法人を設立した。2017年から5年で生産規模を10倍に拡大している。社員平均年齢27歳。半数以上が県外出身者。
- 自社選果場を運営。近隣農家から直接集荷し、全量買い取り。各農家は選果、梱包の時間が省け生産に集中できる。
- 市場を通さずに中間コストを削減し、輸出先へのリードタイムを短縮している。
- 将来に向けて輸出産地の中核となる若手人材を育成し、独立を支援している。

▲シャインマスカット ▲生産者 農園 ▲生産者 農園での作業 ▲選果場 ▲輸出梱包

2022 輸出に取り組む優良事業者表彰 / 主催：公益財団法人 食品等流通合理化促進機構

2022 農林水産大臣賞

丸善製茶株式会社
(静岡県静岡市)

・抹茶(碾茶)
・煎茶(荒茶)

・タイ
・モロッコ
・台湾 他

茶の集積地モロッコを活用し、日本茶を世界に届ける！

取り組み内容

- 丸善製茶・国内包装機械商社ナサ・モロッコの茶加工大手との3社合弁企業「Maruzen Tea Morocco」を2018年に設立。2019年にモロッコの営業許可を受け、日本から荒茶・碾茶を届け、最終加工・袋詰め・缶詰めを現地で行い、世界へお茶を届け始める。
- 2000年に有機JAS認証、2019年にISO22000認証、2022年にISO22000を取得し、安心・安全なお茶を海外に届ける体制を整えた。
- 海外輸出のお茶を扱うためには、EU残留農薬基準を満たす必要があり、基準を満たした茶葉を農家より安定的に購入できる体制づくりを行うべく、静岡県内の希望する農家へGFPからの指導を実施。

▲種類ごとに包装されたお茶 ▲火入れ加工設備 ▲レセプションスペース ▲施設内に備えた和室

2022 輸出に取り組む優良事業者表彰 / 主催：公益財団法人 食品等流通合理化促進機構

■輸出・国際局長賞

2022 輸出・国際局長賞

梅乃宿酒造株式会社
(奈良県葛城市)

・リキュール
・日本酒
・ジン

・中国
・台湾
・アメリカ 他

一国一代理店戦略による梅乃宿ブランド構築

取り組み内容

- 奈良県の梅田家等から、国内産の産物にこだわった仕入れを行い、リキュールを製造。果物のお酒は海外ではなじみ易く、認知が高い。農家においては、活用していない山が活用できた、設備投資ができていいる等、声が聴かれる。
- 輸出先国の状況から見極め、展開先決定。具体的な取扱い店舗と販売数を目標に掲げ、目標達成が可能な代理店を選定し、輸出先国へ展開。価格競争とならないよう、一国一代理店制とし、ブランド価値を守る。
- 2018年より日本国内各空港免税店へ展開。試飲宣伝を積極的実施、海外の旅行者の印象に残し、宣伝効果を高めた。

▲海外専用商品 ▲台湾での展示会 ▲台湾販売店の様子 ▲関西国際空港試飲宣伝販売の様子

2022 輸出に取り組む優良事業者表彰 / 主催：公益財団法人 食品等流通合理化促進機構

2022 輸出・国際局長賞

株式会社 千里
(東京都荒川区)

・生うに
・マグロ
・鮮魚
・青果

・香港
・シンガポール
・マレーシア 他

海外顧客へのきめ細かい情報提供・誠実対応

取り組み内容

- 市場内での人脈を築き上げ、参入が難しいとされる豊洲市場の生うにの競りに参加する権利を獲得、海外顧客のニーズに合わせた商品を必ず調達している。
- 関わる人全員に「誠実に」をモットーに、正直な商いを信念とする。商品詳細状況を現地顧客に直接伝え、納得いただいた上で販売、問い合わせにも24時間対応し、誠意を尽くし回答、信頼を築き上げる。
- 現地店舗毎に仕付けた梱包や、選載等、現地のニーズに合わせた納品形態に対応。現地販売先の競合の販売価格情報を収集し、販売先が扱いやすい価格を提案している。

▲買い付けたうに ▲うに発送用梱包 ▲取扱鮮魚 ▲出荷の一部 ▲保冷トラックへ積載後、空港へ

2022 輸出に取り組む優良事業者表彰 / 主催：公益財団法人 食品等流通合理化促進機構

2022 輸出・国際局長賞

津田宇水産株式会社
(兵庫県たつの市)

・冷凍殻付き牡蠣
・冷凍ハーブシェール
・冷凍牡蠣むき身

・シンガポール
・台湾
・ベトナム
・香港 他

漁師が世界に！美味しい牡蠣を届ける仕組み構築

取り組み内容

- 海外レストランは生食牡蠣の廃棄ロスや入荷調整に苦労。美味しい冷凍牡蠣を提供し問題解決を行うことに方向性を定め、取組んだ。解決策としてスーパージェット式トンネルフリーザーを導入し、高品質の冷凍牡蠣を提案。レストランの課題解決とともに、冷凍牡蠣の美味しさを地道に伝え続け、「室津漁港の牡蠣」ブランドを確立し、商標登録も行った。また、室津漁港内での買付けにより、地元のやる気を生み出した。
- コロナ禍、果ては必要向け小売へ販路拡大。スーパーやネット販売者経由で消費者に届ける小分けのパッケージでの納入を開始。

▲室津漁港牡蠣の水揚げ ▲トンネルフリーザーと冷凍業務の様子 ▲当社でコンテナに搬入後、神戸港へ輸送 ▲室津オイスター

2022 輸出に取り組む優良事業者表彰 / 主催：公益財団法人 食品等流通合理化促進機構

2022 北海道輸出・国際局長賞

はまなす食品株式会社
(北海道北広島市)

・納豆
・珍味
・菓子

・中国
・香港
・アメリカ 他

製造業者が世界と交渉し、直接輸出！2017年度比2,722%

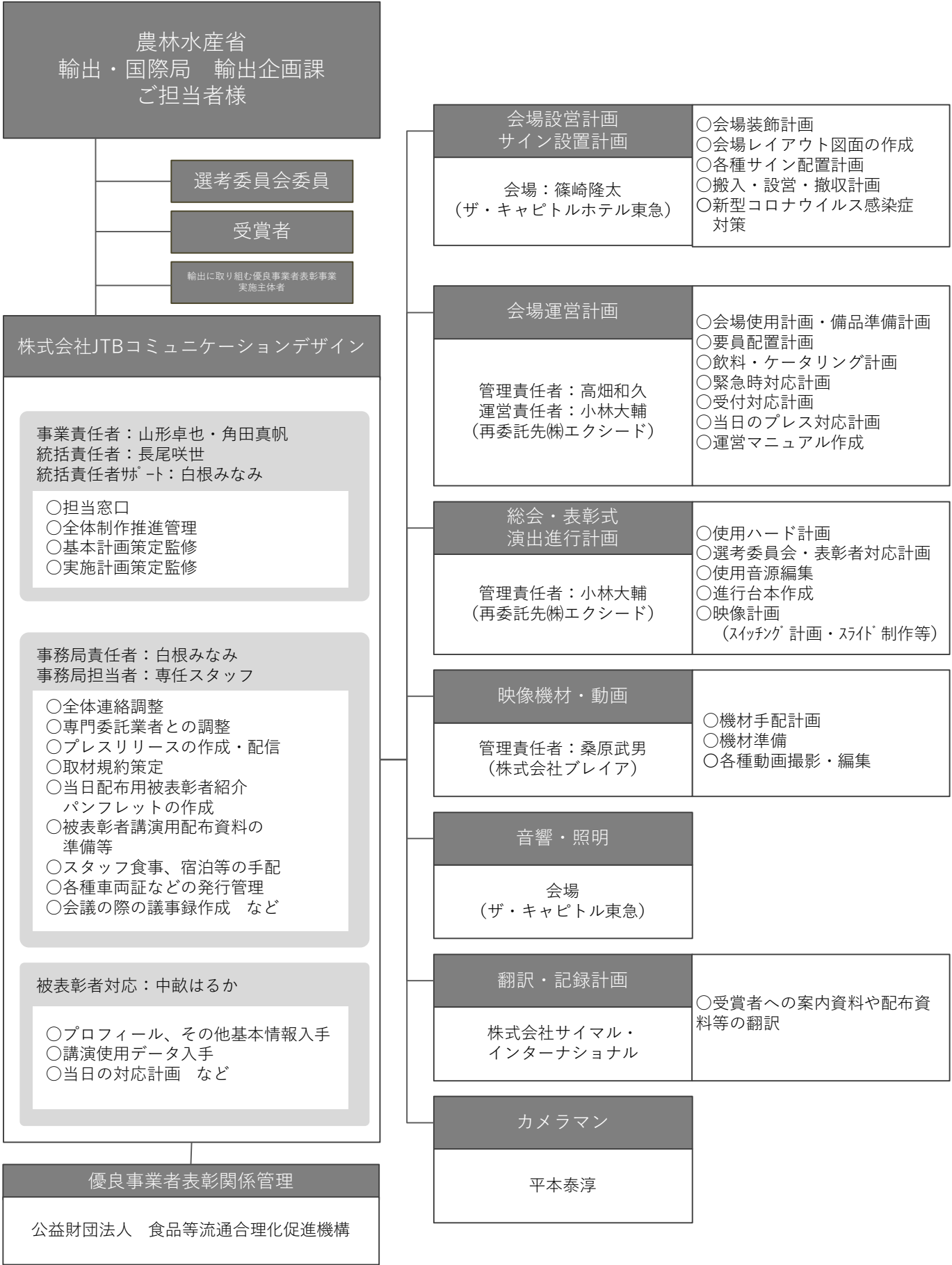
取り組み内容

- 製造業者でありながら、独学で輸出を学び、直接輸出を行い、交渉力をつけることが強みとなり、取引国が広がった。2021年度の輸出額は、輸出開始の2017年度比2,722%の伸び率となる。事業拡大が確かしている雇用拡大につながり、地域社会への貢献となっている。
- 2014年北海道HACCP認証取得。2018年有機JAS認証取得。輸出用納豆は、製造後すぐに冷凍。安心・安全に配慮している。自社設備と外部倉庫の活用で5コンテナ/月の出荷が可能である。
- 日本食や健康ブームから海外現地日本人以外に納豆が普及し始めている。更なる普及を目指し、納豆の健康に関する情報発信や、自販販に赴く等、納豆文化を現地の消費者へ伝える。

▲主な輸出用冷凍納豆 ▲中国では個数が好まれ4個パックの商品を用意した ▲中国の現地商社登録より、日本の商品であることを明示するため、日本語表記の包装材を使用し、中国語ラベルを貼付 一般的にはコンテナで冷凍状態にするには冷気を逃す空間を必要とするが、既に冷凍した納豆を積み込むことから、空間を必要とせず、積載効率を高めている。

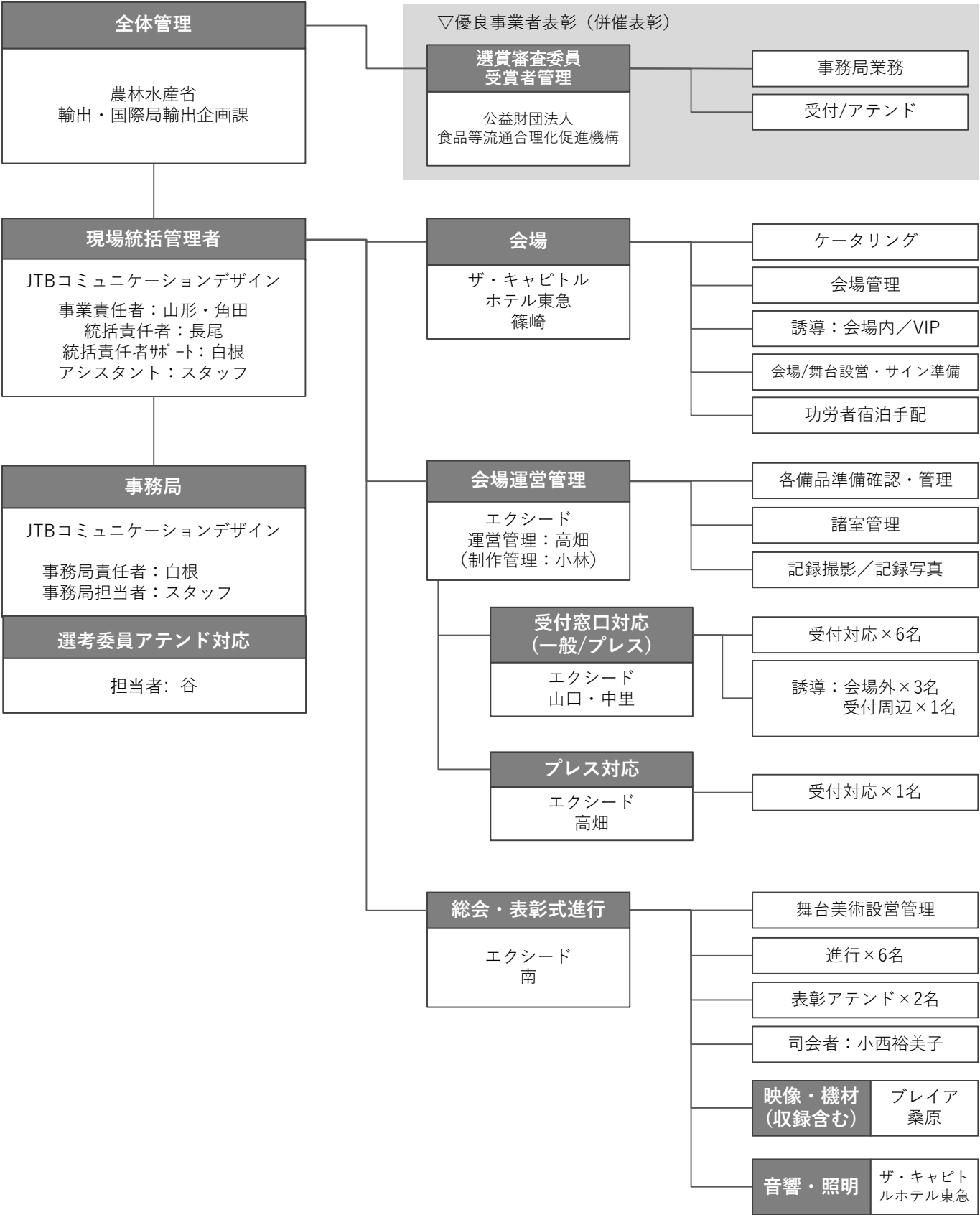
2022 輸出に取り組む優良事業者表彰 / 主催：公益財団法人 食品等流通合理化促進機構

準備業務体制



運営組織図

※敬称略

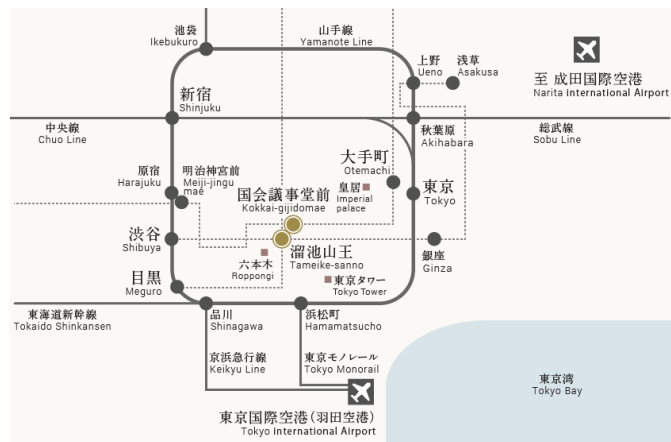


会場アクセス

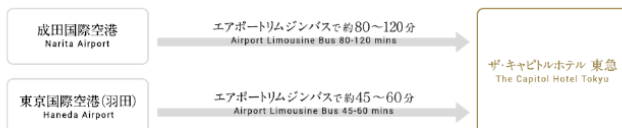
ザ・キャピトルホテル東急

住所：〒100-0014 東京都千代田区永田町2-10-3 / TEL.03-3503-0109 (代表)

URL : <https://www.tokyuhotels.co.jp/capitol-h/>



飛行機をご利用の方



- 成田空港からリムジンバスで約80～120分 (標準所要時間)
- 羽田空港からリムジンバスで約45～60分

お車でお越しの方



- 東京駅から車で約10分
- T-CATから車で約20分
- 最寄りのインターチェンジ：首都高速<霞ヶ関ランプ>から約3分

【電車でお越しの場合】

- 地下鉄千代田線 (C07) 国会議事堂前駅 6番出口 地下直結
- 地下鉄丸ノ内線 (M14) 国会議事堂前駅 千代田線ホーム経由 (435m) 6番出口 地下直結
- 地下鉄南北線 (N06) 溜池山王駅 6番出口 地下直結
- 地下鉄銀座線 (G06) 溜池山王駅 南北線ホーム経由 (220m) 6番出口 地下直結

【お車でお越しの場合】

- 東京駅から車で約10分
- OT-CATから車で約20分
- 最寄りのインターチェンジ：首都高速<霞ヶ関ランプ>から約3分
- 成田空港からリムジンバスで約80～120分 (標準所要時間)
- 羽田空港からリムジンバスで約45～60分